

愛知大学国際ビジネスセンター開設記念シンポジウム

10月4日（木）名古屋キャンパス講義棟11階L1103教室にて、愛知大学国際ビジネスセンター開設記念シンポジウムを開催しました。

本センターは、本学の建学の精神である「国際的視野をもった人材の養成」「地方社会・文化への貢献」の具現化をはかるため、愛知大学の新たな取り組みとして構想され、9月3日に名古屋校舎厚生棟3階に設置されました。加えて名古屋市のGNI（グレーター・ナゴヤ・イニシアティブ）の一環として、愛知県とその周辺地域における中小企業の国際ビジネス展開を支援する拠点とも位置づけられています。

http://www.aichi-u.ac.jp/asp_pub/news/Com0000397.html

冒頭佐藤学長からは、開会挨拶及び国際ビジネスセンター設置に至る経緯等について、またセンター所長の現代中国学部阿部宏忠准教授からは、国際ビジネスセンターの概要について説明がなされました。

続いて、海外投融資情報財団専務理事廣田泰夫氏、日本貿易振興機構戸塚隆友氏、中小企業基盤整備機構中部本部長塩田康彦氏、あいち産業振興機構理事長藤井敏夫氏、東海日中貿易センター事務局長大野大介氏の5名をお招きし、「中部圏における中小企業の国際ビジネス支援活動」と題して、中部圏の中小企業の海外取引・進出のニーズ状況や、企業支援の現状と課題について講演いただきました。

講演の中では、近年における中小企業の海外進出についての最新情報や、多角的な分析に基づいた調査や今後の展開などについて報告がなされました。

最後に川井副学長から、今後の抱負と謝辞が述べられ、閉会いたしました。

当日は実際国際ビジネスに携わっているビジネスマンをはじめ、幅広い年代から約90名の参加があり、関心の高さが伺えました。

